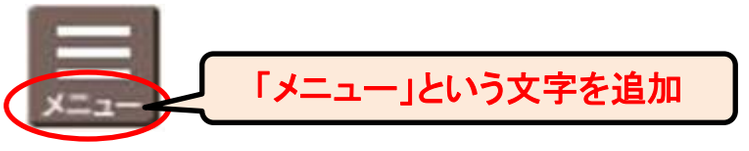
議題２　市ホームページ表示のスマートフォン対応について（東海市）

	市名	回答
1	名古屋市	現在、スマートフォンでパソコン用ウェブサイトが閲覧できることから、スマートフォン専用サイトに関する国や他都市の動向、スマートフォンやタブレット型端末などの機能強化・普及状況等を把握するなど、情報収集に努めている。
2	豊橋市	平成26年3月のリニューアルで、パソコン用ページから自動生成でスマートフォンに対応している。
3	岡崎市	岡崎市のホームページは、平成25年11月にリニューアルし、携帯用・スマートフォン用ページをパソコン用ページ作成時に自動作成でき、主要3キャリア（ドコモ、au、ソフトバンク）の販売機種・OSに対応できるようになっている。
4	一宮市	スマートフォンでの閲覧にも対応できるよう、市ウェブサイトのトップページなど一部のページをリニューアルし、平成27年4月1日に公開した。 今後、市ウェブサイト全体がスマートフォンでの閲覧にも対応できるよう、リニューアルに取り組む予定。
5	瀬戸市	瀬戸市では平成23年4月に現ホームページにリニューアルしました。 スマートフォン対応ページにつきましては自動生成機能は未実装です。 現在、費用対効果等の観点から実装の予定はありません。
6	半田市	半田市では、平成26年10月に市ホームページをリニューアルしました。 スマートフォンに対応した仕様となっており、PCサイトを編集するとスマホサイトも自動生成されるため、特に各ページのレイアウトを修正する必要はありません。 また、スマホサイトにより表示されるページが特に限定されることはありませんが、全てのページを見るためにはメニューボタンを押して画面を切り替える必要があり、現在、そのボタンが分かりにくいと指摘を受けていることから、以下のとおり修正する予定です。 
7	春日井市	当市のホームページは、平成26年1月にリニューアルを行ったが、アクセス分析などによりスマートフォン対応が必要であると考え、全ページにおいてスマートフォン対応を終えた。 また、PCサイト以外にも、公式モバイルサイトを公開しているが、この2年ほどで急激にアクセス数が減ったことから、更新頻度や公開ページを減らすなどの措置を行っている。
8	豊川市	豊川市ホームページは、平成25年1月のリニューアルに合わせてスマートフォン用サイトを導入しました。スマートフォンから市ホームページにアクセスする際に、パソコン用サイトかスマートフォン用サイトのどちらかを選択できるようになっています。スマートフォン用サイトの基本構成は、パソコン用サイトをスマートフォンの規格等に合わせて再レイアウトしたもので、文字情報を中心としたものとなっています。パソコン用サイトを編集・生成する段階で、表や画像などはリサイズし、自動的にスマートフォン用サイトとして掲載される仕様となっています。 また、スマートフォンユーザーが手軽に広報紙を閲覧できる環境を整えるため、平成27年度から、スマートフォン用広報閲覧無料アプリ「I広報紙」を導入しています。
9	津島市	津島市公式ホームページは、平成27年1月31日にリニューアルした。 現在利用のシステムは、携帯電話、スマートホン、タブレット端末に対応しているが、WEBサイトを取り巻く環境の変化にも対応できるシステム環境にする必要があると考えている。（アプリ、SNS、動画等）
10	碧南市	本市では、市ホームページ上部にモバイル用ページのタグを設け、そちらをクリックするとモバイル端末（スマートフォン含む）用ページに移動する設定はしていますが、直接スマートフォンに対応する仕様にはなっていません。今後、市ホームページをリニューアルする際には、その表示を自動でスマートフォン対応する形式のものを採用したいと考えています。
11	刈谷市	平成24年12月にホームページをリニューアルした際に、PC用ページを作成すると同時にスマートフォン用ページが作成されるシステムを導入しております。

<table>
<tr><th></th><th>市名</th><th>回答</th></tr>
<tr><td>12</td><td>豊田市</td><td>【現状】
スマートフォン等への特別な対応は行っていない。
【豊田市ホームページ閲覧者のデバイスカテゴリの推移】
<table>
<tr><th></th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr>
<tr><td>ＰＣ</td><td>97.5%</td><td>88.9%</td><td>86.2%</td><td>75.8%</td><td>63.0%</td><td>50.4%</td></tr>
<tr><td>スマートフォン</td><td>0.4%</td><td>1.9%</td><td>8.6%</td><td>19.9%</td><td>31.9%</td><td>43.8%</td></tr>
<tr><td>タブレット</td><td>－</td><td>－</td><td>0.4%</td><td>2.3%</td><td>3.6%</td><td>4.3%</td></tr>
<tr><td>携帯電話</td><td>2.1%</td><td>9.1%</td><td>4.8%</td><td>2.0%</td><td>1.5%</td><td>1.5%</td></tr>
</table>
【今後の対応】
平成27年7月にサイト全体のリニューアルを予定しており、上記現状をふまえ、スマートフォン利用者がスムーズに情報を取得できるよう、表示最適化等の仕組みを構築する。</td></tr>
<tr><td>13</td><td>安城市</td><td>本市も、貴市同様スマートフォンに対応した画面表示ではありません。
現時点では対応時期等は未定ですが、現在策定中の次期総合計画において、スマートフォン等に対応したウェブサイトの作成を主な取り組みとして掲げていますので、今後近隣市の状況等調査・研究しながら検討します。</td></tr>
<tr><td>14</td><td>西尾市</td><td>現在の市ホームページはスマートフォン対応していません。
平成28年度にホームページ管理システムのリニューアルを予定しています。
そのリニューアルに合わせスマートフォン対応も検討する予定です。</td></tr>
<tr><td>15</td><td>蒲郡市</td><td>蒲郡市のHPは平成23年3月にリニューアルした。当初はPCサイトと携帯サイト（いわゆるガラケー用）で構築していたため、スマートフォンでPCサイトを見ると字が細かすぎて見難いという声が多く寄せられるようになった。
平成26年12月にPCサイトをスマホに対応するよう改修を行った。具体的には、閲覧者の端末を自動判定して、CSSをPC用とスマホ用に切り替えている。
スマホで閲覧したときは、メニューを折りたたみ式にしたり、表の幅は画面幅に合わせて自動調整する（ボタンで原寸と切り替え）などして見易いレイアウトにしている。
平成27年3月に、スマホ閲覧時でも多言語（機械翻訳）に対応した。

</td></tr>
<tr><td>16</td><td>犬山市</td><td>ホームページについては、CMSの導入も含め、近年リニューアルを検討している段階です。
現在のホームページについては、スマートフォン対応については行っておりませんので、新規構築時に画面の大きさや操作方法などスマートフォン特有の事情を考慮した、指でタップすることを前提とするデザインや画面表示となるよう検討していく予定です。</td></tr>
<tr><td>17</td><td>常滑市</td><td>対応していません。
平成29年1月にホームページのリニューアルを予定しており、それに合わせ検討しています。</td></tr>
<tr><td>18</td><td>江南市</td><td>当市のホームページはスマートフォンに対応しておりません。
今後についても、修正・管理が必要となることから対応の予定はありません。</td></tr>
<tr><td>19</td><td>小牧市</td><td>本市は平成24年9月にホームページをリニューアルし、全てのページがスマートフォン対応となった。リニューアル当初はスマートフォンでの利用者は全体の17.1%であったが、平成27年3月には51.2%と、着実に伸びを示しており、引き続き多様な媒体においてスムーズに閲覧できるよう努めていく。</td></tr>
</table>

	市名	回答
20	稲沢市	稲沢市のホームページは、現在、市職員が作成しており、平成27年1月にトップ画面をリニューアルしたところです。スマートフォン対応については現状行っておりません。 スマートフォンの急速な普及で対応の必要性は認識しており、今後、CMSの導入に併せて検討してまいります。
21	新城市	新城市のホームページは平成26年7月にリニューアルを行い、その際にスマートフォンに対応しています。 国民全体のスマートフォン使用率が増加傾向にある点から導入を決定しました。 通信データ量の軽減や画面サイズへの対応のため、画像の縮小やアップロードされているデータの修正などを行うのみとなります。 CMSにて通常のPC向けページを作成する際に入力したデータを、スマートフォン向けの形式で表示する形で対応し、別にページを作成することはしていません。データも同一のものを使用し、上記の表示形式の変更のみとなっています。
22	東海市	東海市のホームページは、平成24年4月にリニューアルしたもので、当時はスマートフォンも現在のような普及状況でなかったことから、スマートフォンに対応した画面表示にはなっていない。 スマートフォン対応表示をするためには、システムや各ページのレイアウトの修正が必要となること、PDF、ワード、エクセルの表示ができない場合があることなどの課題がある。 東海市では、先進自治体の状況を参考に調査研究をしていく。
23	大府市	現在は、スマートフォン対応していない。 次期ホームページリニューアル時（平成30年）に対応を検討。
24	知多市	当市は平成25年度に市Webサイトのリニューアルを行いまして、現在はCMS「joruri」（ジョールリ）を使用し、ホームページの編集を行っております。 「joruri」の基本機能として、通常のページを作成すると、自動でスマートフォン閲覧対応ページが生成されるようになっているため、レイアウトの変更等の特別な操作は必要はなく、現在では全てのページがスマートフォンでの表示に対応しております。 スマートフォンでは通常表示のWebサイトの閲覧はもちろん出来ますが、近年のスマートフォンの普及率の高まりを鑑みると、スマートフォンでの閲覧に特化したページ表示の需要は高まっていると考えております。
25	知立市	当市ホームページの現在のCMSは、携帯電話対応のみでスマートフォン対応の機能はありません。 しかし、現在のスマートフォン普及率の増加に従い、当市ホームページについてもスマートフォンからのアクセスが増加しているため、今年度のCMS入替え（平成28年2月本稼動予定）に伴い、スマートフォン対応機能を導入します。
26	尾張旭市	本市では、平成２４年３月にホームページをリニューアルしており、現在はトップページのみスマートフォン対応の画面表示となっています。 なお、現在、本市が導入しているシステムでは、トップページ以外のページをスマートフォンに対応させる機能はありませんが、システムの事業者からは来年度を目途に全ページをスマートフォンに対応できるようシステムを改修中と聞いております。
27	高浜市	本市においても平成21年4月にホームページをリニューアルしてはおりますが、東海市同様、スマートフォン対応とはなっておりません。本議題にあることは、本市においても課題として認識してはおりますが、ホームページ自体の利用実態等の分析を現状としては行っているところであり、その結果をふまえ、今後どのように対応していくのかを検討していく予定です。
28	岩倉市	現状、スマートフォンに対応していない。今後対応していく考えではあるが、具体的な話には至っていない。
29	豊明市	本市ホームページは、スマートフォンに対応した画面表示にはなっていません。 スマートフォンの普及状況等を考えますと、スマートフォン対応の有用性は理解しておりますが、現時点ではスマートフォンへの対応は考えておりません。

	市名	回答
30	日進市	【現状】 平成26年3月にホームページをリニューアルした際、スマートフォン対応も同時に行った。 画面レイアウトは市側から業者に提案した。その際、あまりスクロールをせず情報を確認できるよう、アイコンをすっきり見せるよう配慮した。 【対応についての考え】 アプリによる広報紙面の提供などと併せて、引き続き、スマートフォンに対応した情報発信は必要と考えている。
31	田原市	現状は未対応。 今後、市ホームページの全面リニューアルを予定しており、同時にスマートフォン対応となる。（平成27年10月予定）
32	愛西市	愛西市においては、スマートフォン向けのホームページの画面構成になっていません。ただし、スマートフォンの利用者の増加を見込み、トップページにおいては、各検索ボタンをスマートフォンからも利用しやすいように、タッチボタンとして使用可能な画面構成としています。
33	清須市	本市では、平成26年2月にCMS(コンテンツ・マネジメント・システム)を導入し、一部ページを除いてスマートフォンにも対応している。 スマートフォンからホームページにアクセスすると、画面サイズや操作性などが最適化された画面がスマートフォンに表示される。また、パソコン版のページへの切り替えも可能であり、誰もが利用しやすいホームページを運用している。
34	北名古屋市	北名古屋市では、平成25年度にCMS化を含めてホームページのリニューアルを行いました。このリニューアルにより、スマートフォン（以下スマホ）を利用した場合には、スマホ用のホームページが展開するように設定してあります。これは通常のPC版をスマホ用に形式を変えて表示しているもので、通常の記事更新等の際にはPC版を更新することで、スマホ用のページも書き換わるものです。通常のパソコン版については各端末において「PC版を表示」等によって表示することもできます。スマホユーザーが増える中、専用ページの必要性も感じますが、必須のコンテンツではないと考えています。
35	弥富市	平成27年3月の市ホームページのリニューアルに伴い、スマートフォン対応となった。 CMSにより、PC向けページを作成する際、自動生成される仕組みとなっている。
36	みよし市	スマートフォン版のトップページはあるが、各コンテンツを選択するとPC版のページが表示される。 各コンテンツのページを全てスマートフォン版に対応することについては、今のところ考えていません。 ※「ガラ携」版のコンテンツは、コミュニティバスのバスロケーションシステムのみ
37	あま市	あま市のホームページは平成22年の合併の際に作成したものであり、スマートフォンに対応した画面表示になっていないのが現状です。 今年度で作成より5年たちますが、現在のところスマートフォン対応変換も含め、更新の予定はありません。 しかし、今後スマートフォンの普及状況も考慮して対応が必要ではないかと考えております。
38	長久手市	本市においては、平成25年12月2日にホームページリニューアルを行った際、レスポンシブウェブデザイン対応とし、全ページにおいてスマートフォン対応を実施しました。トップページ及び主要メニュー画面については、別にスマートフォン用デザインを作成して運用しています。 現在（平成27年3月16日～4月15日）の当市HPへのアクセス状況は、PC経由のものが50%、スマートフォン経由のものが45%、タブレット経由のものが5%となっています。このことからも、携帯デバイスによる情報取得環境を整える必要性は非常に高いものと認識しております。